

# (1) 市町村健康づくり技術支援事業

## 1 背景及び経緯

本県では、県民の健康増進を総合的に推進するため「あいち健康プラザ」を健康づくりの中核拠点と位置づけ、以下の取り組みを行ってきた。

- ① 運動施設の運営による一人ひとりに合った「健康づくりプログラム」の研究開発
- ② ①の研究成果や情報を活用した行政・企業・健康保険組合・民間施設への指導者養成、交流支援
- ③ 「健康づくりリーダー」や「介護予防リーダー」を養成するほか、介護予防事業を実施する市町村への支援 など

こうした「あいち健康プラザ」が有する実践的な健康づくり技術は、これまで市町村に対して、相談による支援や人的派遣による技術支援などにより還元してきたが、その活動は県内全域への普及には至っておらず、地域により差があり十分な状況とは言えない。そのため、「あいち健康プラザ」を通じて市町村に対し、市町村健康増進計画の推進や改定に伴う健康づくり施策について、全面的な相談や技術支援を行い、市町村の健康づくり技術の向上や指導者の資質向上を図り、県民が身近でより良い健康づくりの場の提供を受けられるよう環境整備の推進を目指す。

## 2 事業概要

市町村が行う健康づくり事業や健診データ分析のほか、市町村健康増進計画策定、生活習慣病予防と介護予防を一体的に実践できる人材の育成や活用、健康関連施設（スポーツ運動施設等）の有効活用方法などに対して助言や指導を行い、「健康づくり実践・技術支援モデルプラン」を作成する。

### (1) アンケート調査の実施（県実施）

- ・市町村における健康づくりの取り組み状況等を把握する。

### (2) 事業説明会の開催（県実施）

平成 24 年 5 月 31 日（木） 市町村健康増進事業主幹課長会議【終了】

### (3) 市町村健康づくり技術支援の実施（（公財）愛知県健康づくり振興事業団に委託）

- ・市町村が取り組みたい（達成したい）目標を設定し、種別（※）に応じた技術支援を行う。
- ・実施団体へ現地調査（目標達成に向けた現状や課題の聞き取り、運動施設や保健事業の状況、資料収集など）を行い、助言・指導のもと目標達成に向け、実践的な取り組みを行う。
- ・事業実施後、目標に対する取り組み状況の評価を行い、健康づくり実践・技術支援モデルプランを作成する。

種別（※）	内 容
A（新規導入型）	新たに健康増進・運動施設を建設又は改修し、健康づくり技術を導入する市町村に対する技術支援
B（リニューアル型）	既存の健康増進・運動施設に新たな機器や健康づくりプログラムを導入する市町村に対する技術支援
C（政策立案型）	市町村の健康づくり施策や市町村健康増進計画策定に対する助言・指導、健診データ分析を含めた地域診断等の技術支援

